

平成 2 5 年 1 1 月 2 2 日

議会報告会報告書

議会広報広聴特別委員会委員長 松野 豊 様

議会報告会 4 班

班長 乾 紳一郎

楠山 栄子

藤井 俊行

坂巻 忠志

秋間 高義

伊藤 實

海老原 功一

私の班は議会報告会を開催し、その概要は下記のとおりでしたので、ご報告します。

記

- 1 日時 平成 2 5 年 1 1 月 1 7 日 (日)
午前 9 時 3 0 分 ~ 午前 1 1 時 3 0 分
- 2 場所 江戸川台福社会館
- 3 欠席議員 なし
- 4 参加者数 1 1 人
- 5 報告内容
北部地域のまちづくりについて

6 意見交換内容

新川耕地の開発などについて

[市民]

- ・調整池や川の増水の具体策はどうなっているのか。

[議会]

- ・調整池は、来年度から実施予定。浚渫、調整池、など

[市民]

- ・新川耕地グラウンドいつ頃閉鎖か。第二物流は、いつ頃か。

[議会]

- ・第二物流は、100%民間で進めている。今春に地権者同意。完成年度は、不明。

[市民]

- ・新川耕地グラウンド移転先はどこか。

[議会]コメント

- ・まだ決まっていない。執行部は、意向うけて進めていく。
- ・農地転用、開発審査、まだこれから。具体的には、議員には示されていない。
- ・グラウンド代替地の確保を要求していく。

[市民]

- ・新川耕地の環境を守りたいという意見もあり、環境を守りながらどのように開発をすすめるのか、全体的にどのように新川耕地をするのか、時間をかけて議論をされたい。

[議会]

- ・昔から受け継がれた新川耕地保全したい。売りたい人も多いのも事実。

[市民]

- ・緑がなくなっていく。新川耕地の斜面林は、きれい。歩くとき見られない。歩道がなく危険。道路広がるか。是非歩道を作って欲しい。斜面がきれいだとい

えるように。

[議会]

- ・ 田んぼの集約進めている。大規模農家の方向付け。2俵ももらえれば田んぼを貸してくれると思う。それが、保全につながると思う。
- ・ 斜面緑地 維持管理費出ていない。風が吹くと木が倒れる。斜面が崩れると上の道路は通れなくなる。広いので予算がかかる。スポーツフィールドに向かって、歩道が、どちらも無い。歩くと危険。歩道両面整備、一般質問したい。

[市民]

- ・ 承水路問題。

[議会]

- ・ ふたをすれば良いと思う。電柱の移動、承水路の道路しき要望。

運河駅の駐輪場整備について

[市民]

- ・ 運河駅、線路沿い、駐輪場できないか。

[議会]

- ・ 運河東口開設遅れている。前にあった西口駐輪場は、元に戻る。反対側に駐輪場つくる動きがある。東口は未定。

その他の北部地域のまちづくりについて

[市民]

- ・ 新川まちづくり協議会の報告。道路の安全対策、もちつき大会やろうと進めている。まちづくりは、土木の話が主だが、併せて人間の暮らしが豊かになるこの点に目をそそぎたい。

[市民]

- ・ 江戸川台駅は東大への表玄関。通りに名前をつけてプラスイメージを提案した。東大への道路の景観考

慮し、高級住宅街のイメージ、長期計画でやって欲しい。街路樹など、東大の近くと景観が違う。

[議会]

- ・商店街との連携、まちづくり団体との連携、まちづくりグループの連携図りたい。

[市民]

- ・市民ホール、400人から500人規模の、足がないので駅前にホールが必要。駅前のホールと商店街一体の都市計画づくり、人を引きつける拠点づくりしないのか。40年住んでいる感想。

高齢者問題について

[市民]

- ・これから流山の人口どのようなけいたいに行くのか。

[議会]

- ・2025年、流山市の人口が一番増えるとき、高齢化が流山市最大の課題とと思っている。解決策を求めている。高齢者問題は、医療と介護が関わっている。

[市民]

- ・鳥取県うらやす町、脳トレと健康体操をやって結果を出せるノウハウできている。医療費が右肩下がりになった。認知症と介護予防セットで講習会は、いい取り組み。出張講演をやって欲しい。

[議会]

- ・賛成です。バスがないとどこにも行けない。文化会館、生涯学習センターにも行けない。スポーツリーダーに健康体操、地域で展開するように問いかけしたい。

その他

[市民]

- ・流山市は、キャラクターあるか。

[議会]

- ・市長に要望したが、今は、民間のゆるキャラがはやっていると却下された。

[市民]

- ・南流山マンション問題、早く住民が気づいて地区計画をつくって住環境を守れるようにと報告したい。

7 参加者から議会への要望

借金900億円と大金の返却の見透しはありますか？市議会各人や市職員の協力体制はできていますか、疑問に感じます。このような議会報告会を年に多数会、実施願います。

開かれた市、市民に伝わる報告、細かな報告会の開催、市・市議会メンバーと市民が一体となったコミュニケーションの拡大により、良い流山市ができることを望む。

今回、藤井議員に回答願いたいことをここに発言させてもらおうと

下花輪－東葛間の道路をどうするのか、通行止めにするのか、拡幅するのか

江戸川台東口ロータリーの不便さの改善はどうなっているのか

流山IC 6号線の道路がクラックしているが、改良工事をするのかどうか。

渋滞で付近は迷惑しています。

行政事務のほとんどは国が決めて県市とおりてきて、行政職員、審議会があるのに対して、議員さんは政策形成に関するスタッフもおらずどうやって行政と対応していくのかと弱体ぶりを感じます。その対応について、どう考えますか？

8 所感

- ・都市建設委員会という単位で議会報告会となったが、テーマの設定が難しく、「北部地域のまちづくり」となり、委員会の専門性から都市計画・土木などに偏る問題提起となりました。意見交換は、その範囲を中心におこなったことで、分散せずお互いのコミュニケーションもとれ、参加した市民の評価もアンケートでは「良かった」がほとんどです。8回目の議会報告会となりますが、11人と少数だったこともあり、落ち着いて意見交換ができたのではないかと思います。司会をすすめながら、北部地域以外の議員がどう参加していくのかという点で難しいものがあると感じました。
(乾議員)
- ・市民の方から、議会報告会の回数を増やしてほしいという要望があったが、もっと小規模で、定期的に(まずは年4回ぐらい 例:11月の第4日曜9時、とか決めて)開くといいと思います。(楠山議員)
- ・私たちの都市建設委員会での議会報告会は、議員の動員という手法は取らず、通常の伝達方法のみで集まっていた市民の方の参加となっています。人数が少ない分、参加者の皆様と率直な意見交換ができました。市に対する要望や疑問等、その場で回答できるものは回答しました。市への要望や提案については、一般質問等を活用して執行部にも伝えて行きたいと思えます。(藤井議員)
- ・参加者は、少なかったが、市民の皆様からいろいろなご意見やご要望をいただくことができ、意見交換の内容は、充実した有意義な報告会となりました。(秋間議員)

- ・参加者10名と少なかったが、本市のまちづくりに参加された方が多数おり、中身の濃い意見交換ができたと思います。(坂巻議員)
- ・参加市民は少なかったが、落ち着いて発言されていた。皆さん自主的に参加され「まちづくり」を話されたことは大きな成果と言えらると思います。(伊藤議員)